

津軽広域連合だより

tsugarukoiki

DAYORI

平成25年12月

Vol.42

- 津軽の名人・達人バンク ふれあいまつり (第一面・第二面)
- 津軽の名人・達人バンク 講師派遣事業報告 (第四面)



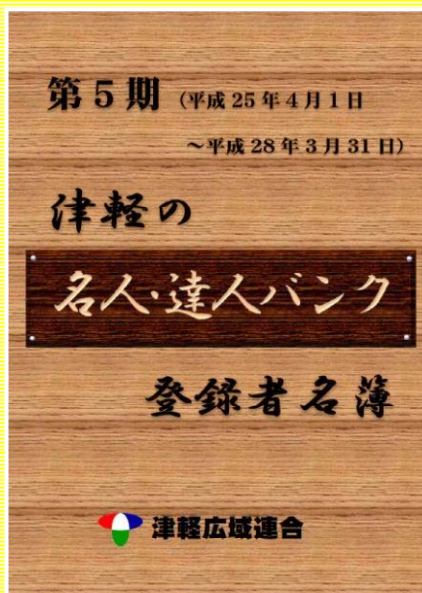
A:「自然界のもつ二面性」について熱心に語る菊池 悠久さん (写真中央)

B:「組紐」の説明をする瓜田京さん (写真右側)



平成 25 年 9 月 28 日 (土) と 29 日 (日) に開催した平成 25 年度津軽の名人・達人バンクふれあいまつりの模様を第一面・第二面で紹介します。

新しい名簿が完成しました!



C: 参加者の「魔法の鉢」作りを助ける熊谷友一さん (写真右側)

「津軽の名人・達人バンク」第5期の登録者名簿が完成しました。名簿には78名の登録者を“名人・達人”として、写真付きで紹介しています。

この名簿は、趣味・芸術・スポーツ・生活・歴史など様々な分野で一芸に秀でた人材“名人・達人”の情報が揃っており、また指導対象も乳幼児から高齢者までと、幅広いニーズにご活用いただけます。

名簿は関係市町村(弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村)の役所・役場窓口などに配布しています。なお、名簿に掲載した内容は津軽広域連合ホームページでもご覧いただけますので、そちらもご確認ください。ダウンロードもできます。

【津軽広域連合ホームページの URL】 <http://tsugarukoiki.jp/>

平成25年度 津軽の名人・達人バンクふれあいまつり

平成25年9月28日（土）と29日（日）の2日間、イオンタウン弘前樋の口で“津軽の名人・達人バンクふれあいまつり”を開催しました。

これは、「津軽の名人・達人バンク」登録者である“名人・達人”の秀逸した技能披露や作品発表の場となっており、広く皆さんに知っていただく機会として、今回が二度目の開催となります。

会場には、魔法の鉢を使った盆栽の紹介、組紐で作る帯締めやブローチなどの小物やレザークラフトなど数多くの作品をテーブルに配置したものと、日頃の活動レポートや彩書道、押し花作品などのパネル展示で構成する「展示」の各コーナーと、お客様に体験をしていただく「実演・体験」の各コーナーをそれぞれ設けました。

「展示」では、数々の作品の見事さに足を止め、見とれ

るお客様の姿や、“名人・達人”から説明を受け、感銘を受けている姿がありました。

「実演・体験」のヨガやあんよ・せらびー、護身術では、“名人・達人”の実演に、お客様がグループで参加する姿が見られ、折り紙遊びや彩書道、押し花ハガキ作り、魔法の鉢のコーナーでは、訪れたお客様が、“名人・達人”の手ほどきで、作品作りに挑戦し、たいへん好評を博していました。

手回し発電おもちゃのコーナーでは、小学生以下の子供たちが絶えず訪れており、手作りおもちゃが陳列された中、手動でモーターを回すとおもちゃがコミカルに動く仕組みに歓声をあげていました。

また、29日（日）には、“ゆるキャラ”が応援に駆けつけ、会場全体を盛り上げてくれました。

当日の様子を写真で紹介します。



◇「あんよ・せらびー」実演中の境江利子さん（写真右側）



◇展示した「レザークラフト」を説明中の笹木啓子さん（写真左側）



◇「手回しおもちゃ」を説明する外川譲二さん（写真右側）



◇「押し花のハガキ作り」を手ほどきする小山内貞子さん（写真右側）



◇グループと一緒に「ヨガ」を実演する下山明子さん（写真中央）



◇佐藤光磨さんは、「護身術」を実演（写真右側）



◇「折り紙遊び」と「むがしっこ語り」が好評の対馬てみさん（写真中央）



◇展示した「彩書道」の前で、指導する田澤久雄さん（写真右側）



◇小山内忍さんは「県内のおもちゃ病院」の活動状況を紹介



写真左から、黒石やきそば応援団プラストの「つゆヤキソパン」、
平川市の「ヤーヤくん」、弘前市の「たか丸くん」、藤崎町の「ふじ丸くん」

地域資源レポート紹介

大風上げ大会

平成25年1月27日
藤崎町矢沢



(藤田 雄／藤崎町)

藤崎町の水田では、
2月第1日曜日又は
その前後の日曜日に、
津軽の… いや！
日本全国の…、さらには
世界中の風好きな
人たちが大勢集まり、
みんな一緒に楽しんで
います。

干し餅

平成25年2月16日
黒石市大川原



(山口 悟／黒石市)

黒石市の大川原温泉
に行った際、なつかし
い風景に出会いまし
た。

昔はどこ家庭でも
軒先に干し餅（もち）
を下げていたのを思い
出しました。

縄文時代の土偶



(松谷 恭／弘前市)

平成24年12月18日
西目屋村砂子瀬川原平

～ 土偶は、昔ばなし調で、
心に語りかけます。 ～

“コツコツ” 何の音だ？
急に明るくなったな！

この地で菅江真澄、平尾魯仙、

乳井貢、齋藤主などが活躍したようだな！

西目屋村には縄文マタギ炭焼、鮎山などいろいろな歴史や文化
が伝わっているようだな！

私の妻は、津軽美人の先祖だぞ！

議会の動き

11月15日（金）、平成25年第2回津軽広域連合議会定
例会が開催され、平成24年度一般会計歳入歳出決算、津軽広
域連合議員報酬、費用弁償等の額及びその支給方法条例の一部
を改正する条例案が、原案どおり可決・認定されました。

○平成24年度歳入歳出決算 (千円、%)

	科 目	決 算 額	構成比
歳 入	分担金及び負担金	152,581	85.3
	財 産 収 入	4,448	2.5
	繰 入 金	20,141	11.3
	諸 収 入	32	0.0
	国 庫 支 出 金	1,656	0.9
	計	178,858	100.0

歳 出	目 的 別	議 会 費	704	0.4
		總 務 費	50,105	29.3
		民 生 費	114,258	66.7
		基 金 積 立 金	6,136	3.6
		公 債 費	0	0.0
	性 質 別	予 備 費	0	0.0
		計	171,203	100.0
		人 件 費	150,369	87.8
		物 件 費	11,402	6.7
		扶 助 費	1,410	0.8
性 質 別	補 助 費 等	1,886	1.1	
	公 債 費	0	0.0	
	積 立 金	6,136	3.6	
	そ の 他	0	0.0	
	計	171,203	100.0	

○平成25年度歳入歳出予算執行状況 (千円、%)

	科 目	予算現額	執行済額	執行率
歳 入	分担金及び負担金	158,520	85,484	53.9
	財 産 収 入	5,779	2,896	50.1
	繰 入 金	17,000	0	0.0
	諸 収 入	10	18	183.7
	計	181,309	88,398	48.8

歳 出	目 的 別	議 会 費	3,104	1,528	49.2
		総 務 費	51,843	25,463	49.1
		民 生 費	120,067	51,019	42.5
		基 金 積 立 金	5,779	2,896	50.1
		公 債 費	66	0	0.0
		予 備 費	450	0	0.0
	計		181,309	80,906	44.6
	性 質 別	人 件 費	156,114	68,851	44.1
		物 件 費	15,866	7,872	49.6
		扶 助 費	1,200	370	30.8
補 助 費 等		1,834	917	50.0	
公 債 費		66	0	0.0	
積 立 金		5,779	2,896	50.1	
そ の 他		450	0	0.0	
計		181,309	80,906	44.6	

【財産の現在高】

○基 金	○物 品
津軽広域活動推進基金	自 動 車
962,832 千円	1 台
財政調整基金（総務）	介護認定オンラインシステム
9,477 千円	1 式
財政調整基金（介護）	【地方債の現在高】
11,003 千円	0 千円
財政調整基金（障害）	【一時借入金の現在高】
5,147 千円	0 千円
計	988,459 千円

津軽広域連合の財政状況
(平成25年9月30日現在)

津軽の 名人・達人バンク

イベントの講師・指導者をお探しなら、津軽の名人・達人バンクをご活用ください。多彩なジャンルの名人・達人80名が、皆様からの依頼を待っています。詳細については、津軽広域連合のホームページをご覧ください。電話でお問い合わせください。

オンリーワン！ 僕のアロマ石けん

日高 佳子（バンク登録No.78）



まず講師から、自然のハーブの効能と、ハーブを組み合わせ、効能を生活に活用するのが「アロマテラピー」であると説明がありました。

石けんの色付けに使うラベンダーのハーブティーをつくる工程では紙コップ内のお湯の色が、薄い青紫に染まった状況に、「青に変わった！！」と大勢の児童が驚きの声を上げ、互いに色の濃淡を比べ合っていました。

○手作りアロマ石けん ○平成25年6月23日（土）
○松原小学校（弘前市）
○参加者／1年生徒とその保護者など62名

次に透明のポリ袋に入れた粉状の石けんの素地に、ハーブティーやハチミツ、香りの精油が加えられ、もみ込んでゆく工程へと進み、最終段階では、「ハート型」や「星型」など好みの形に石けんを整形していきました。参加者からは、自宅に持ち帰ったら、宝物にしたいとの感想をいただきました。



説明中の日高佳子さん（写真右上）

身を守るためには…

佐藤 光彦（バンク登録No.33）



西部児童センターでは、非力な子供でも可能な身を守る術（すべ）を学び、不審者とのトラブルを回避するため、この講習会を開催したものです。

内容は講道館柔道の技を、参加者に合わせて組み直したもので、実際に模範の形を見た後、講師自ら参加者一人ひとりを相手に手ほどきする手順で、6項目の護身術を実践しました。

最初は、大人に片腕をつかまれた際の対処方から始まり、次第に身体全体を使う内容に難易度が高まってい

○護身術の講習会 ○平成25年7月13日（土）
○西部児童センター（弘前市）
○参加者／地区の小学生など23名

ました。実践すると、男子児童の力頼み、直感任せの動きよりも、力は弱くても基本的に忠実な女子児童が先にコツをつかんだ様子でした。



道着姿が佐藤光彦さん

最後に「今日の技は、普段ふざけて使わないでください。また、災害からの回避は、普段から危険なところに近づかないことが最も重要です。」と注意があり、講座が終了しました。

ギターの音は涼風色♪

木村 英丸（バンク登録No.71）



演目は「懐かしのメロディー」というテーマで、クラシックギターを中心に7曲が演奏されました。

最初は、マンドリンとギターの二重奏が演奏され、次のギターの独奏では、音色の心地よさが、会場に吹き込む風と相まって、おしゃべりに夢中になっていたグループも会話を中断し、涼しい音色に浸っていました。

最後に選んだ楽曲は、美空ひばりさん主演の映画に使わ

○ミニコンサート ○平成25年7月14日（日）
○老人福祉センター瑞風園（弘前市）
○観客／35名

れたもので、りんごの産地「津軽」の情景を連想させる繊細な響きが印象的で、佳境にさしかかると来場のご婦人方が、ギターのフレーズに合わせてハミングするという嬉しいハプニングもあり、喝采でミニコンサートは幕を閉じました。



ギターを弾く木村英丸さん

津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村の8市町村により、要介護認定審査・障害程度区分判定審査ほか、各種ソフト事業などのさまざまな事務事業を共同で実施する特別地方公共団体です。

（問い合わせ）0172-31-1201
〒036-8003
青森県弘前市大字駅前町9番地20
詳しくはwebで 津軽広域連合 検索